

【大会特別規則】

1) 使用する自転車

カテゴリーA (A-J、Y、F)	男子・女子アンダー17については、ギア比制限を適用します。(7.01m)
カテゴリーB 小・中学生 (B-1~6)	ロードレーサとします。 中学生については、ギア比制限を推奨します。(7.01m)
カテゴリーC 小学生 (C-1~4)	ロードレーサ以外でフリーホイール式とします。 ブレーキは制動機能が十分に作動するものを前後2ヶ所装備し、落車や衝突時に危険な部品(スタンド等)はあらかじめ取り除いてください。 市販の形状を基本とし、大きな改造とみられる変更はできません。
カテゴリーM 未就学児 (M-1)	幼児用自転車及び子供用自転車でフリーホイール式とします。 ブレーキは制動機能が十分に作動するものを前後2ヶ所装備し、落車や接触時に危険な部品(スタンド等)はあらかじめ取り除いてください。(補助輪、カゴは可)

※上記のことに違反された方は、本大会に出場することができません。

※自転車は各自で用意し、選手とサポートする人が責任を持って自転車の整備を行ってください。

※男子・女子アンダー17のギア比制限はJCF競技規則の通りとしますが、その機材を準備できない場合は対象外ギアを使用しない誓約をする事で参加を認めます。対象者はエントリー時点でこれに誓約したものとみなします。

※大人用の自転車は、小・中学生には、負荷が大きい場合があります。ケガを防ぐためにも、近くの自転車店などに相談し、体に合った適正な状態での参加に心がけてください。

2) 故障時の修理・公式機材及び飲食料の補給

① 故障時の修理

レース中の位置にかかわらず、競技者が故障の修理をする時は、集団の後方の左側にて、停止状態で行うこと。

② 公式機材補給はカテゴリーAのみの対応とする。

③ 審判車両以外からの飲食料の補給は認めません。

3) 用具

レースには必ずヘルメット(カテゴリーAについてはJCF公認またはJKA認定のものに限る、その他のカテゴリーについてはJCF公認またはJKA認定のものが望ましい。JCF公認はヘルメットに貼付のステッカーにより確認できること)を着用してください。

未就学児・小学生のヘルメットは、保護者の了承の下、安全なヘルメットを必ず着用してください。ひざあて、ひじあて等の安全対策も忘れないでください。

なお、用具の貸出しはいたしません。

4) ユニフォーム(A-J、Y、Fのみ)

ジャージ、パンツは所属チームのものもしくは無地のものとします。

※注1. 所属チームとは、JCF・実業団・学連・高体連の登録チームの意味です。

ジャージは袖付のもの、パンツは膝が出る短いものを着用してください。ワンピース形式

も認めます。

5) 検車・出走確認

カテゴリーA (A-J、Y、F)	29日(日) 8:40~招集時間10分前
上記以外のカテゴリー	28日(土) 13:30~15:30または、 29日(日) 7:00~8:30

6) 関門設定

カテゴリーA、B-5・6(中学生男子・女子)においては、フィニッシュライン手前で関門(タイムアウト)を設定します。

7) コース下見時の注意

当日の交通規制時間以外は、道路交通法を必ず順守しなければなりません。大会前日及び当日のコース下見の際には以下の点に十分注意し走行してください。

※28日(土)は15:30以降、及び29日(日)は8:30以降の自転車でのコースへの入場は禁止します。

※コース下見はあくまでも、コース確認であり、**実践さながらの練習走行は禁止します。**

※コースに出る際は、必ず受付を済ませ、受付で受け取ったゼッケン・ヘルメットカバー(カテゴリーAはゼッケンとフレームプレート)を装着してください。

※選手1名につき、付き添い1名が、自転車で随行することを認めます。**自動車、オートバイ等での伴走は認めません。(開催における警察及び地元住民の皆様との約束です。大会存続のためご協力をお願いいたします。)**

※コース内では、交通ルール(左側走行・縦列走行・一旦停止・スピード)を必ず守ってください。**自動車も走行します。十分注意してください。**

※レース中以外の、負傷等については、一切の責任を負いかねます。

※実行委員会では、広報車による呼びかけを、通行一般車両や通行者に対して行いますが、参加者ご自身にて事故防止に努めてください。

※以上の注意事項に違反した際には、大会での**出走を取り消す**場合があります。